



*2020 年 8 月 (第 2 版)

2019 年 4 月 (第 1 版 新記載要領に基づく作成)

承認番号: 23100BZX00103000

医療用品 4 整形用品
高度管理医療機器 人工股関節大腿骨コンポーネント 35666000

ZB 12/14 CoCr ヘッド

再使用禁止

【禁忌・禁止】

1. 禁忌

適用対象 (次の患者には使用しないこと)

(1) 骨髄炎や敗血症等の感染症の患者 [患部に病巣が移り、良好な手術結果が得られないため]

(2) 本品の材質について、過敏症を有する患者

2. 禁止

- ・再使用
- ・弊社が指定した製品以外との併用 [相互作用の項参照]
- ・再滅菌 [再滅菌処理により破損・品質低下を生じるおそれがある]

【形状・構造及び原理等】

本添付文書に該当する製品の製品名は以下のとおりである。製品番号、サイズ等については包装表示ラベル又は本体の記載を確認すること。

製品外観	
ZB 12/14 フェモラルヘッド	ZB 12/14 フリーダムヘッド

原材料

コバルトクロムモリブデン合金

【使用目的又は効果】

本品は、人工股関節置換術 (再置換術も含む)、人工骨頭挿入術又は関節形成術の際に、股関節の機能を代替するために大腿骨システムと組み合わせて使用するステムヘッドである。

【使用方法等】

- ・本品は滅菌品である。
- ・1 回限りの使用で再使用はしないこと。
- ・本品使用の際は専用の器械を使用すること。

【一般的な手術手技】

[ステムヘッドの装着]

トライアルヘッドを使用して決定した適切なサイズのステムヘッドを、大腿骨に設置された大腿骨システムに装着する。



[アセタブラーライナーとステムヘッドの嵌め込み]

アセタブラーライナーとステムヘッドを嵌め込み、股関節を整復する。



【組み合わせて使用する製品】

<大腿骨システム>

No	承認番号	販売名
1	20100BZY01216000	チタン合金人工股関節システム
2	20200BZY01098000	ALLO PRO 人工股関節システム
3	20600BZY00871000	HA-TCP 人工股関節システム
4	20600BZY00940000	ナチュラルヒップシステム
5	20600BZY01057000	ナチュラルヒップシステム
6	20900BZY00280000	VerSys 人工股関節システム
7	21200BZY00451000	CPT ヒップシステム
8	21200BZY00603000	ZMR 人工股関節システム
9	21400BZY00390000	VerSys ヘリテージシステム
10	21600BZY00174000	CMK ヒップシステム
11	21800BZY10057000	DCM-J (デュアルセメントマントル ジャパン)
12	22000BZX01089000	APS Natural Hip システム
13	22100BZX00860000	M/L テーパーキネティックシステム
14	22100BZX00912000	CLS スポトルノシステム
15	22100BZX01034000	アロクラシック
16	22200BZX00893000	トラベキュラメタル プライマリー ヒップ プロステシス
17	22300BZX00250000	ワグナーコーンシステム
18	22400BZX00461000	フィットモアヒップシステム
19	22500BZX00387000	GTS フェモラルヒップシステム
20	22600BZX00116000	M/L テーパー モノブロックシステム
21	22600BZX00436000	Wagner SL システム
22	22600BZX00437000	VerSys Advocate システム
23	22700BZX00207000	ジンマーセグメンタルシステム
24	22800BZX00279000	Avenir Cemented システム
25	23100BZX00041000	Avenir Hip システム

- ・本品のネック長-6mm を使用する場合は、「CMK ヒップシステム」、「GTS フェモラルヒップシステム」のみと組み合わせて使用すること。
- ・上記大腿骨システム一覧表上の 2,4,5,14,15,17,19,21 番の製品と組み合わせる場合は、本品のネック長+7.0mm 以下を使用すること。
- ・「M/L テーパーキネティックシステム」と組み合わせる場合は、本品のネック長 0 を使用すること。

<ZB 12/14 フェモラルヘッドと併用するライナー>

承認番号	販売名
16100BZY00847000	ジンマー寛骨臼用カップ
16100BZY01260000	プロテック 寛骨臼用カップ
20200BZY01098000	ALLO PRO 人工股関節システム
20300BZY00633000	マルチポーラ
20600BZY01057000	ナチュラルヒップシステム
20700BZY00938000	バイポーラ人工股関節システム
21200BZY00269000	Durasul インサート
21300BZY00263000	バイオメットマロリーヘッド/ヒップポーラスコーティング システム
21300BZY00557000	バイオメット バイメトリック/バイポーラ ヒップ システム
21400BZY00085000	トリロジー 寛骨臼用カップ

手術手技書を必ずご参照ください。

承認番号	販売名
21400BZY00167000	ZCA 寛骨臼用カップ
21600BZY00017000	バイオメット バイポーラシステム
21600BZY00106000	デュラズールバイポーラ
21600BZY00174000	CMK ヒップシステム
21700BZY00021000	アセタブラーカップ
21900BZY00034000	Longevity クロスリンク ポリエチレンライナー
22200BZX00743000	E-1 Hip アセタブラーライナー
22400BZX00275000	コンティニューム II シェル&Longevity II ライナー
22400BZX00349000	コンティニューム II シェル&Longevity II ライナー II
22400BZX00437000	アクティブアーティキュレーション E1
22500BZX00068000	Exceed ABT E1 セメントッドカップ
22500BZX00111000	コンティニューム Longevity II ライナー
22500BZX00313000	G7 システム
22500BZX00478000	E1 バイポーラシステム
22500BZX00562000	Vivacit-E ライナー
22600BZX00142000	TMARS 寛骨臼コンポーネント

<ZB 12/14 フリーダムヘッドと併用するライナー>

承認番号	販売名
22800BZX00287000	G7 フリーダムシステム
23000BZX00226000	リングロック アセタブラー システム

【使用上の注意】

1. 使用注意（次の患者には慎重に使用すること）

- (1) 糖尿病等の代謝障害のある患者〔感染が発生し、患部の遅延治療が発生しやすいため〕
- (2) ステロイド療法、免疫抑制剤等の全身薬物療法を受けている患者〔オステオポローシス等が進行し、術後骨折が発生しやすいため〕
- (3) う歯等の局所的な感染を有する患者〔局所感染部から患部に感染巣が移ることがあり、本品を適切に支持できないため〕
- (4) 患部に重度の変形のある患者〔矯正が十分でず、本品を適切に支持できないため〕
- (5) 患部に骨腫瘍がある患者〔本品を適切に支持できないため〕
- (6) 体重過多の患者〔本品に過度の負荷がかかり、マイグレーションや折損等が発生しやすいため〕
- (7) 肉体力労働、活動性の高い患者〔本品に過度の負荷がかかり、マイグレーションや折損等が発生しやすいため〕
- (8) アルコール、麻薬中毒患者及び精神障害のある患者〔リハビリテーション等の術後管理が不十分になる可能性があるため〕
- (9) 他関節に障害のある患者〔本品に過度な負荷がかかるため〕
- (10) 喫煙習慣のある患者〔治癒の遅延や、コンポーネントのルースニングの原因となるため〕
- (11) 再置換術の患者〔骨セメントの除去や骨量が減少しているため、初回手術に比べ、良好な手術結果が得られない場合があるため〕
- (12) 下肢に障害がある等転倒の可能性が高い患者〔転倒により、脱臼や破損、ルースニング、マイグレーションが発生しやすいため〕
- (13) 高齢者（「高齢者への適用」の項を参照すること）
- (14) 医師の指示を守ることのできない患者又は神経障害の患者〔リハビリテーション等の術後管理が不十分になる可能性があるため〕
- (15) オステオポローシス、骨質不良の患者〔本品を適切に支持できず、マイグレーションや術後骨折を起こしやすいため〕
- (16) 代謝障害を有する患者〔骨形成が阻害され、本品を適切に支持できないため〕
- (17) 骨軟化症の患者〔本品を適切に固定できないため〕
- (18) 局所又は遠位感染症を有する患者〔感染症を引き起こす可能性があるため〕
- (19) 急速な関節破壊、著しい骨量の減少や骨吸収が認められる患者〔本品を適切に支持できないため〕

- (20) 血管不全、筋萎縮症又は神経筋疾患を有する患者〔脱臼を起こしやすい、本品の安定性が得られないため〕
- (21) 骨格の未熟な患者〔骨格の成熟により、インプラントサイズが不適切になる可能性があるため〕
- (22) 病的肥満の患者〔摩擦などの不具合が発生するおそれがあるため〕
- (23) バジレット病、シャルコー関節や鎌状赤血球貧血の患者〔術後、良好な結果が得られないため〕
- (24) 人工関節に性能以上の機能を求める患者〔重篤な不具合、有害事象が発現するおそれがある〕

2. 重要な基本的注意

- ・良好なテーパー接合を得るため、テーパー表面は全て乾燥し、清潔で損傷があつてはならない。
- ・損傷が認められる場合、もしくはセットアップ又は埋め込み中に損傷が生じた場合はいかなるインプラントも使用しないこと。
- ・器械及びプロビショナルを患者の体内に残さないこと。
- ・インプラント及びインプラントの部品は、同一システムに属するコンポーネント又は既承認の適合するシステムのコンポーネントとのみ組み合わせて使用できる。その他の製品に対して一切責任を負わない。
- ・正確な外科的挿入、軟部組織のバランス調整及び股関節機能の評価を確実に行うために、本品用にデザインされた器械及びプロビショナルのみを使用すること。
- ・体重の重い患者は合併症やインプラントの破損が起りやすいので特に注意すること〔過度の活動や傷害によって機器が緩んだり、摩擦したり、破損する場合がある〕。
- ・インプラントコンポーネントの選択、配置、位置決め、固定が不適切な場合、異常に応力がかかる状態をきたしインプラントの耐用年数が低下するおそれがある。
- ・適切なインプラントの位置決めを確認するため、並びに大腿骨骨折の検出を可能にするため、術中にX線写真を撮影することが推奨される。
- ・インプラントが留置されている限り、新規又は再発の感染要因についての継続観察を続けること。
- ・表面に血液又は破片がないことを確認せずに、嵌め合わせのコンポーネントを組み立てないこと。必ず嵌め合わせの表面が清潔でなければ、一方のコンポーネントがもう一方に完全にぴったりと嵌まらないことがあり、嵌め合わせたコンポーネントの分離やインプラントの破損につながる可能性がある。

＊・非臨床試験によって、本品は MR Conditional であることが示されている。本品を装着した患者に対して、以下に示される条件下においては、安全にMR検査を実施することが可能である。〔自己認証による〕

- ・静磁場強度:1.5T、3.0T
- ・静磁場強度の勾配:1300Gauss/cm 以下(ステンレス鋼)、2500Gauss/cm 以下(コバルトクロム合金、チタン合金)
- ・MR 装置が示す全身最大 SAR:上半身 2W/kg、下半身 1W/kg
- ・患者とガントリ内壁の間に非導電性パッドを挟む。
- ・患者の脚と脚が接触しないよう、膝の間に非導電性パッドを挟む。
- ・患者の腕や手、皮膚同士が接触しないようにする。

(Quadrature Transmit モード)

上記条件で 15 分のスキャン時間において本品に生じ得る最大の温度上昇は 3℃未満である。本品が 3.0T の MR 装置における勾配磁場エコー法による撮像で生じうるアーチファクトは本品の実像から 100mm (ステンレス鋼)又は 80mm (コバルトクロム合金又はチタン合金)である。

T : Tesla、磁束密度の単位、1 T = 10,000 Gauss

SAR : 単位組織質量あたりの吸収熱量、単位はW/kg

- ・ZB 12/14 フリーダムヘッドを取り付ける際は、ステムヘッドのエッチング線が最上部に位置するよう適切に取り付けること。
- ・ZB 12/14 フリーダムヘッドの整備時に牽引する場合は、ステムヘッドがコンストレインライナーから外れないように注意すること。
- ・本品と金属製ライナーとを併用しないこと。
- ・本品は 12/14 テーパーのステムとのみ併用すること。

手術手技書を必ずご参照ください。

3. 相互作用（他の医療機器等との併用に関すること）

併用禁忌（併用しないこと）

弊社が指定した製品以外との併用はしないこと〔専用品でない場合、設計・開発方針が異なるため、適合しないおそれがある〕。

* 4. 不具合・有害事象

本品の使用により、以下のような不具合・有害事象が発生した場合
には、直ちに適切な処置を行うこと。

(1) 重大な不具合

- ・破損
- ・摩耗
- ・腐食
- ・ルースニング
- ・モジュール式コンポーネントの分離
- ・変形
- ・折損
- ・脱転
- ・マイグレーション
- ・ステムネックとの嵌合不良

(2) 重大な有害事象

- ・感染症
- ・アレルギー反応
- ・オステオライシス
- ・炎症反応
- ・疼痛/疲労骨折
- ・脱臼又は亜脱臼
- ・神経障害
- ・血管合併症
- ・転子剥離
- ・血腫
- ・骨穿孔
- ・骨折
- ・塞栓（脂肪、血液等）
- ・異所性骨化、石灰化
- ・他関節傷害
- ・癒合不全
- ・膨張
- ・ストレスシールドディングによる骨密度の低下
- ・関節可動域の減少
- ・脚長差
- ・整備不良、マルアライメント
- ・軟部組織の弛緩
- ・再手術

5. 高齢者への適用

- (1) 高齢者は、骨質が低下している場合が多く、術中に過度のリーミングやラスピング又本品を挿入する時に、骨折する可能性が高いため、慎重に使用すること。
- (2) 高齢者は、腎機能、肝機能等の生理機能が低下している場合が多いため、術前、術中、術後の全身管理に特に気をつけること。
- (3) 高齢者は、何らかの感染症を有している場合が多く、遅発性感染防止のため、感染症を完治してから、本品を使用すること。

6. 妊婦、産婦、授乳婦及び小児への適用

上記の患者に対して、安全性は確立されていないため、治療上の有益性が危険性を上回っている時のみ使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

貯蔵方法・保管方法

常温、常湿にて保管すること。

有効期間・使用の期限

外箱に記載した表示を参照〔自己認証による〕。

【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：ジンマー・バイオメット合同会社

電話番号：03-6402-6600（代）

主たる設計を行う製造業者：Zimmer Inc.、米国

※本添付文書は予告なしに変更することがあります。

手術手技書を必ずご参照ください。